

# かつの微生物農法研究会便り

H23.12.3 Vol.109



冷気が見えるほど透きとおった空気の、冬の鹿角。

## 大荒れだった2011年。

今年もたくさんのご利用、本当に有難うございました。美味しいお米作りやお米の販売を通じて、地元と生産者を元気にしていきたいと活動していますが、お客様方に励まされたり応援していただいたり、素晴らしい出会いがあったりということが沢山あります。特に今年は、元旦から記録的な大雪に始まり、鹿角特産のりんごの枝が雪の重さに耐えられず大量に折られてしまったり、九州では噴火もあり、夏の終わりには台風もありました。そして3月11日の地震。日本全体が自然の猛威に翻弄された一年でしたが、同時に人の温かさや情といったものの有難さも再確認したのも事実だと思います。23年産米については幸いにして稲作には悪くない気象条件であったため、美味しいお米作りには良かったものの、東北南部や関東などの米を含む農作物の一部は原発事故の影響で食用にできないという事態になってしまっているようです。食品に対する個々人のリスク管理の必要が言われるようになってきましたが、逆に言えば今まではその必要が無いような食に恵まれていたのかも知れません。単なる栽培履歴やトレーサビリティだけではない、安全だけでなく安心して産地と消費地がやりとりできる信頼づくりを大切に考え守っていきたいと思っています。

## 「微生物農法」って何のこと？

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる作物作りをするというのが微生物農法です。

## 食べてお得なサービス実施中。

### ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント!



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをめれなくプレゼント! お問い合わせはTel.0120-08-2028まで。



テレビに物産展に観光キャンペーンで大活躍中の、当地鹿角のマスコットキャラクター「たんぼ小町ちゃん」。きりたんぼをモチーフにしたかわいいキャラクターです。きりたんぼも、原料はうるち米。お米の産地ならではの、お米を使った郷土料理です。

## TOPICS

来年1月末まで、鹿角の萌えみのり6合パックは茅原実里さんとのコラボ企画として、特別ラベルでお送りしています。是非ご利用下さい!!

# 生産地から

次第に雪のちらつく季節となってきました。当地鹿角を囲む山々の頂はすでに雪化粧をしています。これから当地鹿角は零下10℃もあたりまえという極寒の季節に入ります。が、寒さが激しいからこそ、当地発祥のきりたんぼ鍋も美味しく、また寒さを活かして作られる甘〜い「寒締めホウレンソウ」が楽しめます。本州では冬最も冷え込む地域のひとつの鹿角地域ですが、この季節感のメリハリ、雪がもたらすミネラルと春の豊富な水が豊かさの源だったりします。  
**お米やりんごの発送は、新年1月1日〜3日と毎週日曜日、お休みいたします。ご了承くださいませ。**



鹿角地域の秋冬の定番メニュー、きりたんぼ鍋。本来、うるち米を半殺しにして杉の棒に握りつけ、焼いたものが「たんぼ」で、「たんぼ」を食べやすく切ったものを「切りたんぼ」。たんぼが合うのは、鶏がら出汁の鍋に季節のキノコや野菜、セリを入れたものが定番だが、実はチゲ鍋やホルモン鍋、塩味の鍋にも相性が良い。もとお米だけあって、色々なアレンジがきく鹿角地域発祥の郷土料理。地元では、きりたんぼ鍋はおかずや汁物ではなく主食として食べる。

## 鹿角の萌えみのり



みのりんの声は同じ愛称「みのりん」つながりで、声優アーティスト茅原実里さんが担当しています！

鹿角の萌えみのりイメージキャラクター「みのりん」特設サイト  
<http://umaikome.jp/minorin/>



Twitter やってます。  
 安保店長のつぶやき

@ambotencho



秋の十和田湖で遊ぶ。



大人になつたら、  
 したいこと。

数年前に放送されたJR東日本/大人の休日倶楽部のTVCM。十和田湖を舞台に、吉永小百合さんが主演なさっています。夫の趣味に付き合っって十和田湖で釣りに興じる、という内容ですが、紅葉の十和田湖を背景に、なんともいえずほのぼのとした良い映像となっています。筆者、縁あってこのCMロケのお手伝いをさせてもらったのですが、さすが吉永さん綺麗でした。皆さんも是非、十和田湖へご夫婦で旅行にいらしてみてもいかがでしょうか？



美味しいお米とりんごのご注文/お問合せ先は・・・

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

**有限会社 安保金太郎商店**

フリーダイヤル：0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp



ぜひ一度

かづの  
**鹿角へ遊びに  
 来てみて下さい!**

有限会社 安保金太郎商店  
 かづの微生物農法研究会  
 事務局

文・写真：安保 大輔

この「微生物農法研究会便り」のバックナンバーや、毎月発送などのご希望がありましたらご一報下さい。感想もお待ちしています。